

ピカピカの体育館がお目見え

豊栄小屋内運動場竣工式

豊栄小屋内運動場の竣工式が3月28日に行われ、地域の関係者ら約50人が出席しました。

児童代表の塚本紗希さん（6年）は式典の中で、「新しい体育館での授業や放課後のミニバス練習が楽しみ。豊栄小自慢の体育館にしたい」と作文を発表。新しい屋内運動場の完成をみんなで祝いました。



厳粛な雰囲気の中行われた竣工式



待ちに待った道路が完成

八日市場野栄線バイパス開通式

県道八日市場野栄線バイパスの開通式が3月26日に行われ、関係者ら約30人が出席しました。これは、道路改良工事が進められている同線（国道296号線入口を起点）のうち、みどり平工業団地入口交差点から野栄中学校前交差点までの区間約2.2kmの完成によるものです。

式辞の中で太田市長は「市民が心待ちにしていた道路が完成した。観光や交流活発化など有効に活用してほしい」とあいさつ。その後、清酒によるお清めやテープカットなどが行われ、参加者全員で交通安全を祈願しました。

青年会議所と太田市長が意見交換会

新市長と語る匝瑳市の未来

八日市場青年会議所（塚本昌弘理事長）主催の例会「新市長と語る匝瑳市の未来」が3月18日に市内で開催されました。

この日出席した太田市長と同会議所のメンバーの間では、約2時間にわたり地域の医療や環境などについて活発な意見交換が行われました。



握手を交わす太田市長（左）と塚本理事長

桜の名所を堪能

里山ハイキング



池端では満開の桜が参加者をお出迎え

ふれあいパーク八日市場を発着点として4月4日、里山ハイキングが行われ、約80人が参加しました。今回は、市内桜の名所を巡る約14kmのコース。当日は少し肌寒いぐらいの気温でしたが、参加者たちは天神山公園や池端に咲く桜を見上げながら、春の訪れを堪能していました。

五穀豊穣を祈願

葦茅神社祭礼

中央地区米倉の葦茅神社で4月4日、同神社の祭礼が行われました。

参加者たちは、桜が満開に咲く地区内を1日かけて威勢よく練り歩き、五穀豊穣を祈願しました。



地区内を練り歩く神輿

身边な場所で新たな発見

親子自然観察会



小川でオタマジャクシを見つける！

市内の里山などを舞台に4月18日、「親子自然観察会」が開催され、21人が参加しました。参加者たちは、匝瑳地区でトウキョウサンショウウオなどを観察したあと、長谷浜から野手浜までを散策。道端でめずらしい植物などを見つけると、熱心に講師の先生に質問などをしていました。



アドバイスを受ける若手農業者たち

若手農業者の育成と定着を図ろうと市民ふれあいセンターで3月1日、農業後継者との意見交換会が行われ、市内在住の農業関係者ら25人が参加しました。

長年農業に携わっている先輩生産者たちからアドバイスを受けた若手農業者たちは、「先輩方の経験談を自分の農業に生かしていきたい」などの声が聞かれ、これから農業経営に意欲をみせています。

農業後継者との意見交換会

今年も咲いた7万本 のさかチューリップ祭り



ボニーに乗って園内を散策

のさか花の広場で4月1日から15日にかけて、のさかチューリップ祭りが開催され、期間中は約1万人の人たちが市内外から会場を訪れました。特にイベント日の11日には、チューリップに囲まれて笑顔で走り回る子どもたちや、記念写真を撮り合う親子の姿などがたくさん見られました。



桜に囲まれて行われた野点（のだて）

桜の名所でお茶を一服

天神山公園で観桜茶会

毎年春に見事な桜が見られることで有名な天神山公園で4月3日、表千家飯島社中による観桜茶会が開催されました。

華やかな着物で着飾った女性や匝瑳高校の生徒など、たくさんの人たちが参加し、桜の下でゆったりと春の1日を過ごしました。

友達いっぱい作ろうね

市内で入園・入学式

市内の幼稚園・保育園・小中学校などで4月初旬、入園・入学式が一斉に行われました。

式典中、新入生たちは終始緊張した様子でしたが、その後の初めてのホームルームでは、新しい友達ともすぐに溶け込み、目を輝かせながら笑顔で先生の話を聞いていました。



みんな元気いっぱい（平和小）
初めてのホームルーム